

「広島湾再生プロジェクト」の背景・趣旨

広島湾再生推進会議 座長
国土交通省 中国地方整備局 副局長
藤田武彦

国土交通省環境行動計画

基本的な考え方

環境の保全・再生・創造は国土交通行政の**本来的使命**

4つの視点

- ①行政の全段階を通じた環境負荷の低減
- ②広域・流域の視点の重視
- ③施策の総合的・集中的投入
- ④国民各界各層の主体的な行動、連携・協働の促進

6つの改革

1 社会資本整備におけるライフサイクル・マネジメント(仮称)の導入

- ①計画決定プロセスにおける環境の内在化
- ②グリーン・バンキング・システムの構築
- ③アセットマネジメントの導入

2 環境負荷の小さい交通

- ①グリーンログ
- ②環境
- ③東

3 環境に対する感

- ①住宅
- ②市場のグリ
- ③戦略(仮
- ④さしい経営

4 持続可能な国土の形成

- ①**全国海の再生プロジェクト(仮称)の推進**
- ②水と緑のネットワーク化計画(仮称)の推進
- ③水・物質循環システム健全化プログラム(仮称)の推進

5 循環型社会の形成

- ①建設工事のゼロエミッション化
- ②木材リサイクル市場拡大戦略(仮称)の推進
- ③FRP船リサイクルシステムの構築
- ④リサイクルポート高度化プロジェクトの実施

『全国海の再生プロジェクト』
↓
環境行動計画の重要施策として位置付け

6 目標の実現力を高める

環境の切り口から意欲ある者(トップランナー)の具体の取組に対して集中的に支援(モデル事業の公募)

全国海の再生プロジェクト

「海域再生推進会議」の設置



再生のための行動計画を策定

関係機関、自治体が連携して施策を実施

陸域からの汚濁負荷の削減

重要水域等の
水質保全事業



水質改善事業

合流改善事業

高度処理の
推進



海域環境の改善 環境モニタリング



覆砂



干潟再生

自然再生事業の推進



人工衛星・船舶・灯標等
によるモニタリング

海洋環境教育



環境保全教室



漂着ゴミ調査・海浜清掃



広島湾再生プロジェクト

東京湾再生プロジェクト

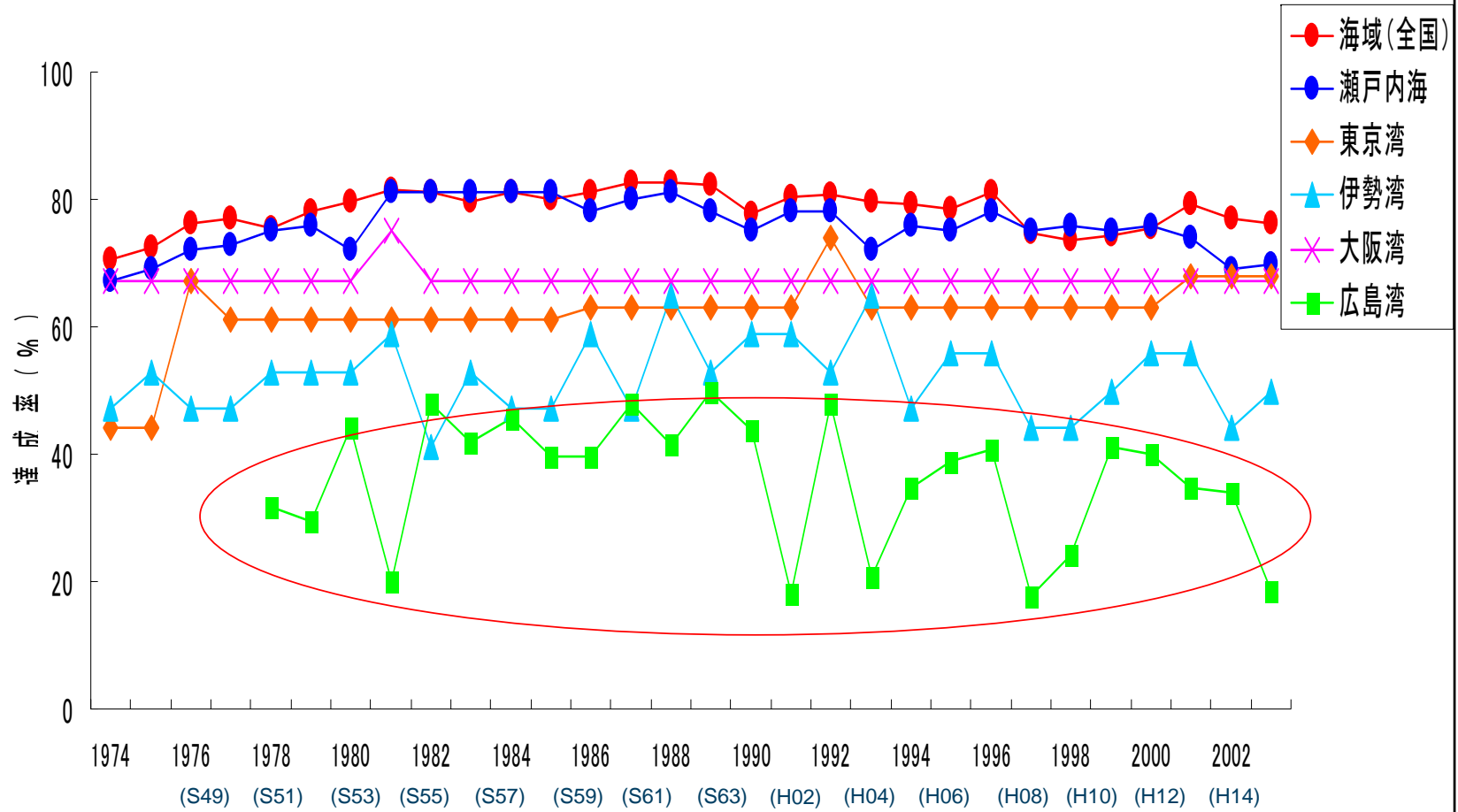
伊勢湾再生プロジェクト

大阪湾再生プロジェクト

※他の海域においても順次展開予定

広島湾海域のCOD環境基準達成率

COD環境基準達成率の推移



広島湾再生推進会議の構成

広島湾再生推進会議

座長：中国地方整備局 副局長

中国地方整備局
第六管区海上保安本部
中国四国農政局、
近畿中国森林管理局、
中国経済産業局、
中国四国地方環境事務所、
広島県、
山口県、
広島市

アドバイザーボード

広島大学：岡田副学長、松田名誉教授、
山本教授、西嶋教授、
日比野助教授
広島工業大学：上嶋教授、今岡教授

陸域対策分科会

海域対策分科会

モニタリング・環境教育分科会